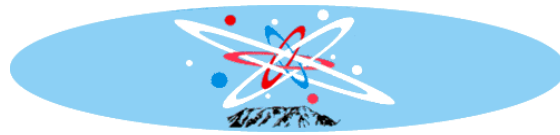


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



国際ロータリー第2610地区

2023. 5. 30発行

No. 36

創立 1997. 6. 4

承認 1997. 6. 18

2022-2023年度 RIテーマ “IMAGINE ROTARY”

～ イマジン ローターリー ～

第1185回 例会の記録

2023年 5月23日(火) 例会場 オークスカナルパークホテル富山2階 鳳凰東・中の間
司会 濱田SAA
開会点鐘 島谷会長
ソング 「それこそロータリー」「未来のために」
四つのテスト唱和 島谷会長
ゲスト紹介 国際ロータリー第2610地区ガバナー 黒川伸一氏
米山奨学生 李開欣(リカイン)さん
台北呂徳RCの皆様(10名)
ビジター紹介



黒川ガバナーご挨拶



誕生日祝

牛島会員(5月24日) 濱田会員(5月25日) 鍋谷会員(5月27日)

結婚記念日祝

藪内会員・山本小恵会員(6月10日) 大野会員ご主人・杉本会員夫人(5月29日)

出席報告

杉本会員(5月27日) 伊勢会員(5月31日) 三浦会員(6月2日)

【総員数：75名】

※()内はメーキャップ人数

当日(5月23日)	53(4)/75	出席率 70.66%
前々回(5月9日)	60(6)/75	出席率 80.00%

幹事報告

林清滋幹事より

- ・5月30日(火)の第2回職場訪問について
- ・6月5日(月)の創立26周年記念家族懇親会の出欠について



ニコボックス ・台湾のロータリアンの皆様を歓迎します 黒川ガバナー
 ・台北イーターロータリクラブの皆様、本日はありがとうございます。 島谷会長・林清滋幹事

・誕生日祝をありがとうございました 濱田さん
 ・誕生日のお祝をありがとうございます 藪内さん
 ・誕生日のお祝いをいただいて 山本小恵さん
 ・妻の誕生日祝と結婚記念日祝をいただきまして、ありがとうございました 杉本さん

・結婚祝いをいただいて 伊勢さん
 ・結婚日祝いをありがとうございます 三浦さん
 ・早退、申し訳ありません 小林さん

卓 話 田村 元宏 会員 「古民家と空き家の再生について」
 閉 会 点 鐘 島谷会長

本日 第1186回例会プログラム

2023年 5月30日(火) 於：北陸予防医学協会 とやま健診プラザ
 第2回職場訪問

6月の行事予定

6月 5日(月) 創立26周年記念家族懇親会 *例会日変更 於：ラシヤンス
 13日(火) 渋谷秀樹会員による卓話 於：2階鳳凰東の間
 例会終了後、理事役員会 於：2階桜
 20日(火) 山本小恵会員による卓話 於：2階鳳凰東の間
 27日(火) 下半期行事報告・退任挨拶・現新会長幹事バッジ交換 於：2階鳳凰東の間

お知らせ

○例会変更

6月 8日(木) 富山西RC 早朝例会【富山電気ビル】 9:30~13:30
 12日(月) 富山シティーRC 年度末懇親会【オークスカパークホテル富山】 9:30~13:30
 15日(木) 富山西RC 創立51周年記念懇親会【富山電気ビル】 9:30~13:30
 16日(金) 富山南RC 年度末懇親会【富山電気ビル】 9:30~13:30
 21日(水) 富山中RC 年度末懇親例会【ホテルラシヤンス富山】 9:30~13:30
 26日(月) 富山大手町RC 年度末懇親会【ANAクラウンプラザホテル富山】 15:30~19:30

○ニコボックス累計金額 254件 985,000 円
 ○米山記念奨学会寄付金 5件 600,000 円(特別寄付金累計金額 25,171,681円)
 ○R財団寄付金 0件 0 \$
 ○ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 136 円

夜間例会(例会日変更)と創立26周年記念家族懇親会のご案内

日時：2023年6月5日(月) *例会日が変更となっております
 場所：キュイジーヌフランセーズ・ラシヤンス
 会費：会員 10,000円 ・ 配偶者 5,000円
 アトラクション：バイオリン(新井紗央理さん)
 フルート(増山理恵さん)
 ピアノ(中川歩美さん)による三重奏



◆ 田村 元宏 会員による卓話 ◆



「 古民家と空き家の再生について 」

<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 古民家再生コンセプト①</p> <p>古民家は、大東亜戦争までの地域の名士（地主、豪農、豪商等）の邸宅でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その家は、住まいの機能だけでなく、様々な人が集まる場所でした。 ・建物用途として、ある時は会議室であり、宴会会場であり、冠婚葬祭会場であり、またある時は、大切なお客様をもてなすゲストハウスでした。 ・人が集まる場所は、いわば、人を繋ぐ結末点でありました。 ・私たちは、歴史に埋もれ、役割を見失った建物に、人と様々な事柄（ヒト・モノ・情報）を繋ぐ役割を与えることによって、もう一度、命を吹込みます。 <p>株式会社タムラ設計</p>	<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 古民家再生コンセプト②</p> <p>古民家は、その当時の富裕層の家でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で利便性が良く、環境の良い場所にあり、その地域で採れる一番良い材料を用いて、最も腕の良い大工や職人が手掛けて、修理をしながら築いてきた建物です。 ・現代では、太い柱と立派な梁の材料は手に入りません。 ・立派な木材を切り出す技術も、釘を使わずに組み上げる技術も、木材の癖を見抜き、完成時が時間が経つにつれ、より強固に締まる組み方もほぼ失われています。 ・先人たちの残した古民家は、失われた技術と職人魂がたくさん詰まった未来の日本に残すべき、貴重な日本の宝です。 <p>株式会社タムラ設計</p>
<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 古民家をどうやって再生するの？</p> <p>古民家は、人と人をつなぐビジネスを企画して、再生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年から、文部科学省は、重要文化財を活用しながら維持するという方針に変更しました。古い建物の維持は、レストランや宿泊施設等として活用し、その収益で維持をすることになりました。 ・古民家も一緒です。本来の古民家の役割は、人をつなぐ場所でした。 ・ビジネスとして成り立たなければ、再生できません。 参考例①：クリニック（保健医療）とアンチエイジングサロン（民間療法）の融合拠点としてクリニックの医療報酬から、再生投資資金を回収。 参考例②：富裕層向けのコテージとして再生 地域の体験型アクティビティ（食べる・遊ぶ・学ぶ・つくる）で地域貢献。 <p>株式会社タムラ設計</p>	<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 空き家再生コンセプト①</p> <p>空き家は、第二次世界大戦後、日本の住宅政策によって生み出されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦時中、日本の住宅政策は、住まいを失った国民にできるだけ早く、雨露をしのぐ場所を確保することで。つまり、生活の質よりも生命を守る必要がありました。 ・この戦後復興の住宅政策により、狭く小さな住まいが戦後日本住宅の標準となりました。 ・戦後80年を控えた現代においても、日本人は、この狭く小さな住まいでの暮らしを当たり前に思っています。 ・親戚や友人が来ても、部屋が狭いから、受験生がいるからという理由で家に入れない。近くのレストランで食事をして、駅前のホテルに宿泊してもらおう。 ・どこへ行った？「お・も・て・な・し」？ ・狭く小さな家をさらに細かく区切って、各部屋にはモノで埋めつくし、心にまで壁を作る。 <p>株式会社タムラ設計</p>
<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 空き家再生コンセプト②</p> <p>空き家は、日本の高度経済成長によって生み出された夢のあと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦後、大切な家族を失い、悲しみに暮れた先人達が、日本人の誇りを忘れず、日本の未来と子孫のために、身を粉にして働き、高度経済成長を経て、日本は奇跡の復活を遂げました。 ・高度経済成長の黎明期。朝鮮戦争の特需によって、日本は製造業を中心に外貨を獲得して急成長。また、核家族化を推進し世帯数を増やすことで、住まいに必要なモノ（TV、冷蔵庫、洗濯機等）が国内で爆発的な需要を生み出し、高度経済成長に繋がりました。 ・皮肉なことに、光が強ければ影は深く、核家族化がもたらしたのは、人の繋がりの断裂でした。大量生産・大量消費によって、モノを大切にすることが失われ、人も大切にしない時代になりました。 ・現代の空き家は、本質的に、未だに戦後の深い闇から抜け出せない日本の象徴のように感じます。 <p>株式会社タムラ設計</p>	<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 空き家再生コンセプト③</p> <p>空き家は、戦後を脱却して、日本の明るい未来に進む希望です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思い出してください。本来の日本家庭はもっと広く大きな住まいでした。 ・そのでの生活は、とても豊かな暮らしをしていました。 ・家族と一緒に食事をして、笑いあり、涙あり。親戚や友人がやってきて、宴会して、泊っていく。家族も近所の人もみんな仲良く、縁側で日向ぼっこ。人の繋がりが心の豊かさであった時代。 ・家の鍵なんて掛けたことがないという治安の良さ。人の繋がりが人を育てる住まい。子どもの前で、親が年老いた祖父母の世話をする。いつかその祖父母が先に旅立つのを親が涙する。そうやって、身近な人との別れが人を大事にする心を育む。これが当たり前の時代。 ・空き家のいらぬ壁を壊して、広い部屋にする。ふすまや家具で必要な住み空間をつくる。もちろん、耐震診断と設計、耐震改修をして安心・安全な住まいを創ります。 <p>株式会社タムラ設計</p>
<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 古民家をどうやって再生するの？</p> <p>空き家は、いろんな壁をこわして、再生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家のいらぬ壁を壊して、広い部屋にする。ふすまや家具が必要な住み空間をつくる。もちろん、耐震診断と設計、耐震改修をして安心・安全な住まいを創ります。 ・人がやってくる家にする。人をつなぐ場所にする。家に人がやってくると、「お・も・て・な・し」のころになる。 ・こころを大事にしなければ、豊かな住まいは再生できません。 参考例①：家具と簡易間仕切り（カーテン・衝立て）で、住み空間を再生 部屋の大きさに囚われず、お気に入りの家具や照明で豊かな住み空間をつくる。 参考例②：良いものだけを大事に扱う心の豊かさとして再生 いい家具や照明を購入。季節ごとにソファカバーを変える。花を飾る。片づける。 <p>株式会社タムラ設計</p>	<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 1つくらい事例を思いまして...</p> <p>これは、築70年の古い空き家の再生事例です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階は、普通に広いダイニングでも使えます。また、コーヒーショップやエステサロンにも使えるように計画しました。 ・2階は、居住空間です。 <p>株式会社タムラ設計</p>
<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ 1つくらい事例を思いまして...</p> <p>これは、築70年の古い空き家の再生事例です。</p> <p>工事中写真 → 完成写真</p> <p>株式会社タムラ設計</p>	<p>古民家と空き家の再生について</p> <p>○ おしまい</p> <p>古民家と空き家の再生について</p> <p>ちょうど、時間になりました。</p> <p>ご購入ありがとうございました。</p> <p>株式会社タムラ設計 田村元宏</p> <p>株式会社タムラ設計</p>

富山第二グループ親睦ゴルフ競技会が行われました

と き：2023年5月20日（土）7：03 アウト・イン同時スタート

ところ：呉羽カントリークラブ 日本海コース

団体戦の結果：優勝 富山 準優勝 富山シティー
3位 富山南 4位 富山みらい

個人戦の結果：7位 松波会員 11位 布目会員
12位 山本倫郎会員



台北昌徳 RC 歓迎会

と き：2023年5月23日（火）19時～ ところ：富山電気ビル5F 大ホール



例会日：火 曜 日
12時30分

例会場：オークスカナルホテル富山

事務局：〒930-0858 富山県富山市牛島町11-1 オークスカナルホテル富山5F
TEL・FAX (076) 441-2824 事務局携帯電話 090-5683-3660
E-mail: info@toyama-mirai.net
URL: <http://www.toyama-mirai.net>